

令和5年度  
事業計画書



令和5年4月1日  
社会福祉法人カリタスの園

# 令和5年度社会福祉法人カリタスの園 事業計画書

## 法人の基本理念

社会福祉法人カリタスの園は、「わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである。」(マタイ25:40)

とのキリスト・イエスの「御言葉(みことば)」に基づき、カリタス(愛・やさしさ・あたたかさ)の実践により、一人ひとりが大切にされる社会を実現するために創設された。職員は相互にその主旨を日々生きることにより、人格の円熟と専門的技術の向上を目指しつつ、利用者の適切なニーズに応えるため、明るい生活へのサービス支援を提供し、ゆだねられた業務に励まなければならない。

### 1. 法人運営と経営及び組織力の強化

当法人は業種間の連携を大切にしながら、法人の理念に基づき、施設のヴィジョン・ミッションを年間活動計画に取り入れて事業を運営する。令和5年度も職員の倫理綱領により、権利の擁護、利用者への質の高いサービスの提供、地域に開かれた施設、職員の資質向上、環境の整備、環境保護、SDGsに取り組みます。

法人の基本理念であるカリタス(愛・やさしさ・あたたかさ)の実践により、一人ひとりがかけがえのない存在として認めあい、人権擁護のさらなる向上に励む。

働き方改革関連法の施行に従い、多様で柔軟な働き方の確保等がもとめられている。柔軟な労働時間や休暇・休憩の取得ができるよう規則の見直しや勤務形態の変更を行ってきた。昨年は、仕事と育児や介護の両立支援制度が義務化された。国は男性の育児休業の取得率を促進するため、育児休業を取得しやすい雇用環境整備を義務とした。10月からは出生時育児休業制度(産後パパ育休)が創設されて、男性も産後休暇が取得できるようになった。育児休業を取りたい人が取れる環境整備、環境づくりに取り組んでいく。改正育児・介護休業制度について、制度をよく理解し、スムーズな運用ができるように進めていく。

高齢化社会の中にあって、高年齢雇用継続については規程の見直しが必要となっている。人材確保の観点から定年の問題や定年後無理なく継続して働ける場をどうするか検討していく。

社会福祉法の制度改正により、会計監査を導入している。年間を通じて訪問があるため、内部統制の整備・運用について指導を受けることができる。今後も監査を実施することにより、計算書類の信頼性とガバナンスの強化、社会的信頼性の向上のため

継続する。期中の拠点訪問が難しい状況が続いているため、オンラインの会議を充実し実施している。会計監査人と連携して施設の財務状況や、不正や事故が起こりにくい体制づくり、内部統制のチェック機能を確立していく。

## 2. 人材育成

法人の理念を実現するために、法人内職員研修会の充実に取り組む。研修委員を中心に、法人の理念にもとづいたテーマを開催する。3年間は集合研修を控えてきたが、ほとんどの施設がコロナ感染症を経験し感染症への対応ができる体制を作ることができた。令和5年度はできるだけ集合研修を取り入れて実施する方向。

新任職員研修会は、事業発祥の地、宮崎市で歴史資料館等カリタスの園の起こりを知る。職員研修会は、施設の理念の取り組みを発表することで振り返りができる。発表を聞いて刺激を受け施設に持ち帰る。マンネリ化を回避することができる。職場だけでなく、同じ理念で働く他施設の仲間との交流を大切にしながら、人材の育成、定着につなげていく。

施設長研修会を継続する。様々な形での研修を活用する。社会福祉法人において、経営課題の早期発見・早期対応を進めていくことが重要といわれている。施設長として、福祉施設経営に必要な財務に関する基礎的な知識を学び、会計責任者としての役割を果たす適切な施設経営につなげていく。

総主任、主任研修会を継続する。主任としての役割を十分に発揮できるよう学びと交流を深める。グループワークで同じ悩みや問題を共有できる場を設定する。人事考課者として、評価の難しさを日々痛感している。専門職が増え施設内における役割分担や業務内容にも違いがでてきたため、考課シートの検討が必要である。一人ひとりの能力や実績を公正に評価することができれば、職員がお互い活き活きと働くことができる。

業種別研修会を継続する。コロナ感染症のため、法人内の施設への出入りも控えていたので、同業種の貴重な交流の場として再開する。

## 3. 施設整備と中長期計画

児童福祉施設は、多機能化の実現に向けて取り組んでいる。地域小規模施設を増やして小規模化を図り、児童へのきめ細やかな支援をおこなっている。地域分散化を図り子どもたちの良い処遇と環境整備に取り組む。園内小規模の充実で、より家庭的な環境に近づけるよう環境を整えていく。ショートステイ事業と子ども家庭支援センターは、コロナ禍にあっても、依頼が多い。継続して対応していけるよう体制を整えていく。引き続き環境整備をする。災害避難所としての機能を果たすため、感染防止と地域貢献として取り組んでいく。子どもたちの生活の安心・安全で家庭的な雰囲気の中で子どもたちの成長を見守っていく。

高齢者施設でのクラスター防止対策は継続しつつ、できる限る面会の希望が実現できるように取り組んでいく。国は、高齢者施設等における対応として、高齢者施設には重症化リスクが高い高齢者が多く生活していることを踏まえ、入院が必要な高齢者は適切かつ確実に施設から入院できる体制を確保しつつ、施設における感染対策の徹底、医療機関との連携強化、医療体制の確保等措置を継続するとしている。

令和元年から幼児教育・保育の無償化が全面的に実施された。国は保育の受け皿を整備し待機児童の解消を目標としてきた。目標は達成され少子化のため過疎化現象の地域がある。定員割れが続き、事業の経営に困難を抱えている保育所が出てきた。地域事情を把握し、長期的な目で経営安定を図りつつ場合によっては定員変更もしながら安定的な経営を目指す。令和5年度は4つの保育園が定員を減らして運営する予定である。

昨年に続き保育士の処遇改善の取り組みが継続中である。コロナウイルス感染症による研修受講が制限されたため、引き続き受講に努めたい。新年度も感染リスクを抱えての保育となるが、感染症予防対策をしながら、園の円滑な運営と保育の質の向上、地域に必要とされる保育園として努めていきたい。

施設整備と建て替えのため借り入れた借入金の償還は次年度も計画とおりに進めていく。事業所は年々老朽化が進み、改修工事を行いながら建物管理を行っているが、建て替えを控えている施設がある。できるだけ建設のための資金を積み立て、長期計画を進めていく。

また、中長期計画「カリタスの園2027年にむけて」に取り組んでいく。

令和5年度の施設整備等一覧 別紙2-2を参照

#### 4. 地域との連携

社会福祉法人は、地域における公益的な取組を実施していくことがもとめられています。各施設は、地域の情報を収集して、地域の方々との交流ができる取組内容を検討し、実施するように計画しています。今後もコロナ感染症が続く中、今までできなかったことができるよう工夫しながら取り組んでいく。

要支援家庭対策ショートステイ事業は、「宿泊型」「日帰り型」ともに地域支援として継続していく。

高齢者施設では、契約入所を継続する。利用者も増え、今後も生活が困難な低所得者の高齢者に対する地域における受け皿として継続する。

また、社会福祉協議会、関係団体等と連携・共同しながら、生活困窮者等からの相談支援事業として「みやざき安心セーフティネット事業」に加入の予定である。

自然災害による被災地支援に対応できる備えや体制を作りの要請に協力する。各事業

所では避難確保計画と感染症対策を兼ねた事業継続計画（BCP）の策定。自力で非難するのが難しい高齢者等についても避難計画に記載する。各事業所の地域における公益的な取組については別紙 2 - 3 を参照。

#### 5. 令和 5 年度評議員会、理事会開催

評議員会・理事会		
会議名	開催日	開催場所
理事会	令和 5 年 6 月 9 日（金）	法人本部
定時評議員会	令和 5 年 6 月 2 4 日（土）	〃
理事会	令和 5 年 1 2 月 1 6 日（土）	〃
理事会	令和 6 年 3 月 2 4 日（土）	〃

#### 6. 外部監査、内部監査、委員会、研修会予定

名称	開催日程	開催場所
外部会計監査	年間を通して実施	本部、拠点 Web
内部監査	年間を通して実施	拠点か Web
委員会	人権擁護委員会、研修委員会、 検討委員会、 随時	Web、本部、拠点
法人内研修会	職員研修会 年 1 回	東京都内
	新任職員研修会 年 1 回	宮崎市
	施設長研修会 年 2 回	東京都、宮崎市
	事務員研修会 年 2 回	東京都、宮崎市
	総主任・主任研修会 年 1 回	奄美市
	業種別研修会 必要に応じて	拠点

#### 7. 工事及び物品購入その他

名称	金額	備考
事務用パソコン	300,000 円	
紅葉寮経営コンサル業務	1,250,000 円	令和 4 年度から継続

# 本部・乳児院・児童養護施設・高齢者施設

別紙2-2

令和5年度 拠点別施設整備等予定一覧

No.1

施設名	施設整備	予定額	備品	予定額	財源等
本部			会計用パソコン	300,000	拠点繰入金
				300,000	
東京つぼみの寮	各居室エアコンクリーニング	200,000	コピー機	1,100,000	措置費
	本館1.2階ワックス	300,000	高圧電源	1,100,000	
	庭木剪定	120,000	会計用サーバー及びパソコン	300,000	
	門扉取替工事(小百合の寮と折半)	800,000	特定建築物定期調査	260,000	
			新館職員寮タイル壁面定期調査	1,000,000	
			第三者・利用者調査	200,000	
		1,420,000		3,960,000	
宮崎つぼみの寮	病後児保育室監視カメラ設置工事	841,500	会計用パソコン	300,000	措置費
			電解水生成装置	987,000	
		841,500		1,287,000	
小百合の寮	LED照明取替工事3階・階段・2ユニット	3,142,000	複合機入れ替え	1,500,000	措置費 一部東京都 補助金
	ひまわりの家防災設備・電気設備工事	2,090,000	会計用サーバー及びパソコン	300,000	
	門扉取替工事	800,000	コモンセンスベアレンティング研修 ライセンス等費用	1,500,000	
	ユニット洗面・脱衣所床張替	700,000	第三者による利用者調査受審	200,000	
	6,732,000		3,500,000		
竹の寮	防水・全壁面塗装工事	61,400,000	監視カメラシステム	4,180,000	措置費 施設整備等 積立資産取崩充当
			会計用サーバー及びパソコン	300,000	
		61,400,000		4,480,000	
白百合の寮			地域小規模児童養護施設車両	799,500	措置費
			会計用サーバー及びパソコン	300,000	
		0		1,099,500	
天使育児園	土手法面土留め擁壁工事	1,200,000	自動車	2,500,000	措置費
	園庭グラウンド照明移設工事	600,000	会計用サーバー及びパソコン	300,000	
	本園ベランダ目隠しフェンス設置工事	600,000			
		2,400,000		2,800,000	
松の寮	3階シャワー改修工事	5,000,000	施設長用パソコン	200,000	措置費 施設整備等 積立資産取崩充当
	浴室壁手すり増設工事	300,000	会計用サーバー及びパソコン	300,000	
		5,300,000		500,000	
紅葉寮	居室ルームエアコン 3台分	600,000	福祉車両	3,000,000	措置費 共同募金
			パソコン	300,000	
		600,000		3,300,000	
聖ヨゼフ寮	給水給湯管漏水修理工事	103,400	会計用パソコン	300,000	措置費 施設設備 積立資産取崩充当
	1階浴室脱衣場床改修工事	555,500	会議室エアコン	182,600	
		658,900		482,600	
ケアハウスかおり	外壁修繕	未定	会計用パソコン	300,000	運営費 借入金充当
	エレベーター増設	未定			
	合計	79,352,400	合計	21,709,100	

# 保育所

# 別紙2-2

令和5年度 拠点別施設整備等予定一覧

No.2

施設名	施設整備	予定額	備品	予定額	財源等
宮崎 ドンホスコ保育園	1.2階幼児トイレ手洗い改修工事	1,300,000	財務パソコン・サーバー	300,000	委託費
			ネットワークシステム一式	1,300,000	
		1,300,000		1,600,000	
松本 ドンホスコ保育園	北西増築部分外壁修繕工事	2,300,000	会計用パソコン	300,000	委託費 保育所施設・設備整備積立資産取崩充当
	北西増築部分屋根防水修繕工事	1,000,000	通信機器回線用 セキュリティワイズ	1,100,000	
	園庭人工芝補修工事	220,000			
		3,520,000		1,400,000	
かおり保育園	内部塗装工事	682,000	会計用パソコン	300,000	委託費
	遊具塗装工事	2,100,000			
		2,782,000		300,000	
聖アンナの園			大型遊具(森のおうち)	2,000,000	赤い羽根共同募 (うち1,000,000円) 委託費
			事務用パソコン	300,000	
		0		2,300,000	
めぐみの聖母 保育園			事務用パソコン	500,000	委託費
			ベビースケール	100,000	
				600,000	
笠利聖母保育園	電話交換・Wi-Fi設置工事	1,300,000	コピー機	1,000,000	委託費
			水道直結冷水器設置	800,000	
			事務用パソコン	300,000	
		1,300,000		1,800,000	
親愛園					
		0		0	
聖心保育園	空調機12機	7,500,000	会計用サーバー及びパソコン	300,000	委託費
				300,000	
	合計	8,902,000	合計	8,300,000	
	総合計	44,710,807	総合計	26,028,900	

令和5年度 地域における公益的な取組

別紙2-3

施設名	取組名称	取組内容	取組の実施場所
乳児院 つぼみの寮 (東京)	保育養成校実習受け入れ	実習生の受け入れによる福祉人材育成	各部屋
	コミュニティ広場の開放	広場開放による地域のサロン奨励	コミュニティ広場
	地域子育て相談支援	子育て相談メール・電話連絡	専門職 地域支援チーム
	カリタスふれあいフェスタ	退所児童・職員・地域との交流支援	園庭
	寄付型自動販売機の設置	小児がんの子どもたちへの寄付支援	
	つぼみサロン	里親子の交流・アフター支援	コミュニティ広場
乳児院 つぼみの寮 (宮崎)	なかよしタイム 子育てサロン	無料・または低額による親子サロン育児 相談	地域交流スペース
	ひまわり広場	親子の遊びスペース（室内）の無料開放	
	実習生の受け入れ	福祉人材の育成	各部屋
	夕涼み会（青葉地区との合 同共催）	町内会と合同にて、夕涼み会	カリタスの園
	子育て応援フェスティバル	フェスティバル（県主催）への参加協力	宮交シティ
児童養護施設 小百合の寮	実習生の受け入れ	年間45名の実習生の受け入れによる福祉 人材の育成	各ホーム
	車いすの貸出	杉並社協より1台預かり、無料貸し出し事 業の実施	杉並区
	CSP親講座	地域の子育て支援としてCSP幼児版講座1 回実施	地域交流室
児童養護施設 竹の寮	里親登録実習の受け入れ	里親登録のための実習受け入れ	各ホーム
	実習生の受け入れ	実習や研修生などの受入れによる人材の育成	各ホーム
	里親サロン実施	地域の里親さんを施設に招き情報交換会 子育てに関する助言	ホール
	竹の寮卒園生への支援	かおり友の会竹の寮支部の開催 各種相談・訪問・見守り	ホール及び 面会室
	夕涼み会	地域の方を施設に招き、盆踊り・花火大会・ 模擬店などで地域交流を行う	園庭
	竹の寮バザー	敷地内を開放し、品物を超格安で提供し、 ゲームや模擬店などで地域交流を行う	園庭
	オレンジリボン たすきリレー	オレンジリボンをたすきに仕立て、リレー しながら走ることにより、子ども虐待防止 への県民の関心を高める	宮崎県沿線



施設名	取組名称	取組内容	取組の実施場所
	歩こう会	地域の子供たちとともに、竹の寮から臨海公園まで7kmを歩き、到着後ゲームなどをして交流を深める	臨海公園
児童養護施設 白百合の寮	実習生受入れ 里親希望者への実習受入れ	実習や研修生などの受け入れによる福祉人材の育成 実習生→年間10名程度 里親実習→年間8名程度	本園
	園主催行事に地域の方々を招待する	サマーフェスティバル・運動会・クリスマス会・バザー・卒業祝い・送別会	本園
	奄美市要保護対策協議会	責任者会→年1~2回	奄美市役所
	龍郷町要保護対策協議会	実務者会→年2~3回	龍郷町役場
	外部ケース会議参加	家庭支援・主任・担当者等が各種ケース会議（奄美市主催の保護者の担当者等）に参加し実情説明・協議・対策を話し合う	
	里親制度促進事業	①児童相談所の担当職員と共に、各市町村（離島も含む）へ出張説明会 ②福祉大会や市の行事にてチラシの配布 ③特設ブース設置・説明 ④里親認定会議の役員 ⑤里親サロン開催 ⑥レスパイト事業 ⑦里親家庭訪問指導	
	施設退所者への支援	①施設退所後の資格取得支援（手続きと一緒に寄り添う）各種サポート支援者との継続的なケース会議・連絡相談 ②各種学校卒業までの様々な生活・相談支援 ③生活・仕事に関する相談・自立支援（必要なら生活費支援）	
	奄美市ショートステイ事業	ショートステイの受け入れ	奄美市
	龍郷町ショートステイ事業	ショートステイの受け入れ	龍郷町
	AEDの設置	施設にAEDを設置し地域の方にも利用してもらう	
児童養護施設 天使育児園	実習生・ボランティアの受け入れ	実習生等の受け入れによる福祉人材の育成	各クラス
	施設退所者への継続的な支援	要支援者に対する相談支援	本園または訪問先もしくは関係機関
	地域交流バザー	地域住民向けのバザー開催	本園
	子ども会行事	北九州市・門司区の子ども会連合会と協力した行事開催	子ども会指定場所 小倉城等
	里親登録実習の受け入れ	里親登録のための実習受け入れ	各クラス
	外部ケース協議参加	主任指導員・担当者・FSW等が各種ケース協議に参加して、協議・対策を検討	市役所・区役所 子ども総合センター
	北九州市ショートステイ・トワイライトステイ事業	要保護児童のショートステイ・トワイライトステイ受け入れ	本園

施設名	取組名称	取組内容	取組の実施場所
養護老人ホーム 松の寮	ボランティア活動	シルバーボランティアの受け入れ 社会貢献と福祉人材の育成	施設内
	職場体験	職場体験等の受け入れ 社会貢献と福祉人材の育成	施設内
	多目的ホール開放	地域交流の場の提供・社会貢献	多目的ホール
養護老人ホーム 紅葉寮	行事・バザーの開催	地域老人会をクリスマス会に招き、交流してニーズ等を把握する 地域住民に開放し、相談しやすい関係の構築を図る	寮内
	実習生の受け入れ	実習生等の受け入れによる福祉人材の育成	
	クラブ・体操への招待	地域の高齢者を対象にクラブや健康体操へ招待し生きがいつくり、介護予防に努める	
	災害時に備えた地域のコミュニティづくり	地域の防災訓練に参加し、地域住民と連携した防災体制の構築を図る	北中公民館
養護老人ホーム 聖ヨゼフ寮	実習生の受け入れ	福祉人材育成	施設 1.2 階
	山梨ダルクの活動協力	園庭掃除・小作業	園庭・屋内
	災害時の相互協力	地域住民との総合訓練	園庭・集会室等
	喫茶・バザーの開催	地域との連携強化	食堂・集会室等
	契約入所	生活困窮者住居提供	施設居室
経費老人ホーム ケアハウス かおり	地域への貢献	①三重・そとめ地域包括支援センターと連携し、その活動に参加・協力する ②さくらの里教会の掃除協力	施設・地域 桜の里教会
	『こども 110 番の家』への協力	地域の子供たちを守り育てるために、三重小学校育友会の『こども 110 番の家』事業に協力する	施設・地域
	地域の方々との交流	地域の行事や施設の行事を通して交流する	施設・地域
ドンボスコ 保育園（宮崎）	実習生の受け入れ	実習生やインターンシップ研修生の受け入れによる福祉人材の育成	本園
	図書の貸出	図書コーナーや図書室での絵本の貸出	
	園庭開放	土曜日 午前中の園庭開放	
	子育て相談	乳児の病気や育児・離乳食等・特別支援についての看護師・保育士への相談	
	地域交流	高齢者施設（3 回）地域の盆踊り・運動会・敬老会・コミセン祭りへの参加	各施設
	美化活動	いつも散歩している遊歩道の清掃・海岸の美化活動を通しての地域貢献	遊歩道 臨海公園

施設名	取組名称	取組内容	取組の実施場所
	エコを通しての地域活動	段ボール・古紙・ペットボトル・廃油の回収 活動内容の掲示や園だよりでの報告	掲示板 回覧板
ドンボスコ 保育園（松本）	実習生の受け入れ	福祉人材の育成	本園
	一時預かり事業	地域の子育て支援	
	職場体験学習の受け入れ	福祉人材の育成	
	緊急災害時の避難所	災害協力	
	中学校へ職員派遣	福祉人材の育成	要請中学校
聖アンナの園	各種ボランティア・実習生の受け入れ	職場体験や実習生の受け入れによる福祉人材の育成	本園
	赤い羽根共同募金活動	ゆり組・ばら組の募金活動	大船駅東口
	ハピネス保育室との交流	運動会・一日動物村・クリスマス会のリハーサル・観劇への招待	本園
	各行事への招待	近隣の人たちや知人を行事に招待	
	子育て相談	見学者への案内と説明・子育てについての相談	
	園庭開放	掲示にて開放のお知らせ・遊具の提供	園庭
かおり保育園	実習生・ボランティア 中学生職場体験受け入れ	職場体験や実習生の受け入れによる福祉人材の育成	本園
	地域子育て支援活動	「ひなたぼっこ」離乳食試食会・園庭開放	
笠利聖母 保育園	実習生の受け入れ	実習生・体験学習・地域施設学習受け入れ等による福祉人材育成	各クラス
	一時保育 短時間保育	家庭のニーズに合わせ、必要時間契約の中で乳幼児をお預かりする子育て支援	
	ボランティアの受け入れ	申請者の時間・内容を確認し、年齢・体力に見合った仕事内容で協力して頂く ※事業の充実と社会福祉施設の理解認知の広がりや透明性を狙う目的がある	園舎内外
	災害時避難所	奄美市の要請に応じ災害時の避難受け入れ所として施設を開放する。 〔 笠利の家グループホームと提携を結び、 保育室の一部屋を提供する 〕	必要スペース
	児童の遊び場所・情報開示	保育の中で遊びに行った場所の環境や子ども達の遊びの様子など HP で発信	HP
めぐみの聖母 保育園	実習生の受け入れ	実習や研修等の受け入れによる福祉人材の育成	本園

施設名	取組名称	取組内容	取組の実施場所
	一時預かり	保育園利用者以外で保育ができない時に支援する	
	小学校との連携	授業参観や年長児の運動会参加等	小学校
	地域行事への参加	町主催のフェスティバル参加	運動公園
	市町村関係機関との情報共有	専門機関へ相談・情報などを保護者へ提供	本園
親愛園	実習生の受け入れ	実習の受け入れによる保育士育成	各保育室
	中学生体験学習	保育士の就業体験	
聖心保育園	一時預かり保育	一時的に保育が必要な子どもの保育	本園
	園庭開放	地域の親子の園庭利用とその案内・相談	
	家庭支援	保健福祉課との連携による園児の家庭支援	
	実習生等の受け入れ	実習生・中学生の職場体験等の受け入れ	
	こども 110 番のいえ	こどもの緊急避難所的な役割（保護連絡）	
	出前保育	災害時の避難所への保育士派遣・玩具貸出	避難所
	子ども食堂支援	近隣の子ども食堂 他団体主催への支援	愛光園・本園